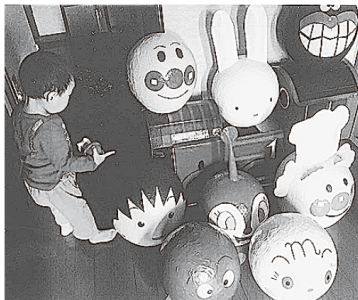


読者だより

お爺さんの日曜大工
高松市 阪口美智江さん

(9月号)



お爺さんが作りました。孫は、大はしゃぎで遊んでいます。当にお世話になりました。

健診で重大な病を発見

高松市 中村明子さん

三年前、平和病院で健診を受け、重大な病を発見してくれました。今こうしていられるのも真摯な指導があったからだだと全幅の信頼をおいています。

憲法は、日本平和の大黒柱

木田郡 井上久美子さん

戦後日本の平和を支えてきたのは、日本の大切な憲法だと思います。

尿路結石！夜間助かりました。

高松市 奥平佐都子さん

先日、主人が夜、急にお腹が痛くなってお世話にな

りました。尿路結石で、薬で様子みるのと診断。夜間本当にお世話になりました。

幼なじみで健康チェック

小豆郡 川井悦子さん

医療生協の健康チェックを毎月一回、幼稚園からの幼なじみ三人で、この頃はもっぱら病気のこと、老後のことなどの話を中心しながらしています。

ぜひ観たい。「万引き家族」

高松市 須藤加枝子さん

(七月号に入っていた映画案内の)「万引き家族」は観たいと思つていたので、友と一緒にいきます。「ほげますからよろしくお願いします」は、知りませんでしたがお観の方達は皆

さん涙したとのこと。いわが身とも言えません。ぜひ観たいと思います。

収穫間に合わぬほど豊作

善通寺市 安岐桂子さん

きゅうり、トマト、ピーマン：庭の野菜が生い茂り、収穫するのが間に合わないほど豊作です。毎食、サラダと野菜炒めで健康的な食生活です。

なかなか出ない 一言

高松市 川西ひろみさん

「手配りさん募集！」を見るたびに、「私も何かお役に立てたらなあ」といつも思うのですが、「よし連絡しよう」という一言がなかなか出ません。仕事が忙しいなあと思うばかりです。

支部紹介 琴平支部

認知症になっても安心して暮らせるまちをめざして

私たち琴平支部はこんぴらさんの麓にあり、楽しんで健康づくりをめざして「やさしいヨーガ」を毎月二回行って体の調子を整えています。

年間行事は、ごきぶり団子・焼肉のたれづくり、こんぴらさん紅葉ウォーキン

グ、フラワーアレンジメントなどを行って好評です。今年の六月には、認知症「当事者に聞く会」を開催。(七十名の方が参加)

認知症当事者Wさんの認知症になつてから現在に至るまでの心身の状態の有様

の話は、とても学びが多いものでした。①周囲に知ってもらおう。②できることは自分でする。③外出する。④居心地の良い家庭環境をつくる。⑤プライドを傷つけない、など。

認知症になつても安心して暮らせるまちづくりをめざして、これからも地域での繋がりを深めて行きたいと思ひます。



参加者全員が聴き入ったWさんの体験談

「介護介護の現場から」
訪問看護はあなたに「安心」をお届けします
訪問看護ステーションひまわり 所長 岩澤千鶴



やハーモニカを演奏し母の口ずさんでいた曲を合奏、笑顔をお届けしました。涙の中に笑顔がありました。

また、認知症の老夫婦のお宅には、ケアマネジャー・ヘルパーと協力し毎日訪問して内服管理・食事・排泄・清潔ケア、インシュリン注射など、繰り返される当たり前の生活を支え可能にするお手伝いをしました。何とか二人で過ごしたという思いを、遠方に住む家族の理解と協力のもと今も何とか継続できています。

訪問看護は、まだまだケアマネジャーさんにも浸透していかない面もあります。在宅療養の不安をやわらげ安心をお届けする役割を担っています。県下で二番目に開設されたひまわりは介護保険・医療保険どちらも利用でき、医療処置だけでなく生活評価など、他のサービスとのパイプ役であり、多くの患者様の人生の最期の時間にも共に過ごしてきました。

Aさんは、娘さん夫婦と同居し自宅を最期の場所と希望されました。しかし徐々に衰弱していく母の姿を目の当たりにし、家族の思いは重く重圧に押しつぶされそうでした。そんな時、音楽が好きでよく歌っていた母に自分たちの演奏を聴かせたいと、オカリナ

難病や障害を抱える家族には一日も休むことなく大変な生活が待っています。そこにも相談やお手伝いができます。胃ろう・呼吸器・尿管留置など医療処置を必要とする方も気軽に声をかけてください。一人で悩まず主治医の先生やケアマネジャーに相談してみてください。きっとひと時の「安心」をお届けできると

思います。笑顔いっぱいのお家に